



岩花 寛之 議員

# 本町における地域の特性と課題は

福田企画情報課長 豊かな自然と都市としての利便性

問 まち・ひと・しごと創生法において、地域の特性に即した地域課題を解決するとの指針が出ていますが、本町の特性と課題の認識は。福田企画情報課長 豊かな自然環境と平野部に広がる田園環境を併せ持つ地域。中津市街地に隣接する立地条件から都市としての利便性、住みやすさも享受できるといふ利点がある。東九州道開通によって交流が活発になる反面、過点になる恐れや既存の飲食店などの衰退が懸念される。課題としては人口減少や少子高齢化、雇用創出、空き家や中山間問題が挙げられる。

## 子ども子育て支援事業計画の実効性は

問 今般制定される子ども子育て支援事業計画の実効性は。岡崎子ども未来課長 上毛町次世代育成支援行動計画を基本理念とした詳細な事業計画となつてい

問 計画では見込み量と方策に増加が見られないが、数字的に増えるための施策を図るべきでは。岡崎子ども未来課長 ニーズ調査に応じた基準量を国が策定した算式に落とし込んだ量となつてい

## 中高生に対する施策は

問 上毛塾・英検塾の成果と満足度は。百留教育長 上毛塾は現在4年目となる。明確な成果はないが保護者の評判は良い。英検塾は中学卒業までに3級を取る学習をしている。ある程度、合格者は出ていますがまだまだ満足していない。

問 高校生に対する施策に魅力が足りないと思うが。百留教育長 目に見える施策は百留教育長 目に見える施策は百留教育長 目に見える施策は百留教育長

問 高校生に郷土愛を育む施策として海外研修や町内企業による技能ガイダンスなどを考えてみては。百留教育長 上毛町が良いところだという気持ちを持ってもらうためにも何らかの取組みが必要であると考える。

## 交流における人口増加策は

問 スマートIC周辺に町の主要施設の看板などの広報活動は。

岡崎開発交流推進班長 県の屋外広告物条例に準拠した形で検討している。

問 IC開通に間に合わせるべきではなかったのか。岡崎開発交流推進班長 指摘の通りだが、今後統一感のあるものをつくつたりと検討したい。

問 観光施設・公共施設の無線LANの対応と多言語対応は。福田企画情報課長 無線LANは道の駅しんよしとみ以外は対応しておらず、多言語案内板などはない。

問 滞在時間を伸ばすためにもスマートフォンや、タブレット向けに無線LANの設置と多言語案内板は費用対効果が高いと思うが。坪根町長 十分検討し整備したい。多言語案内板は英語を対応したい。

## ホームページがわかりにくい

問 空き家バンクの状況は。福田企画情報課長 平成25年に制度を創設し、現在登録が11件、利用者登録は32件。平成26年度からは空き家バンク専用のホームページにて物件紹介をしている。

問 休猟区などのような立札は立てられないか。永野産業振興課長 休猟区は県知事が指定するようになっているので、指定されれば県が立てるのである。また、特別保護区など指定されていけば環境省が所管となるので、国が立てる。町としては休猟区の看板を立てることができないが、「狩猟する場合、御

きないということになっている。問 休猟区などのような立札は立てられないか。永野産業振興課長 休猟区は県知事が指定するようになっているので、指定されれば県が立てるのである。また、特別保護区など指定されていけば環境省が所管となるので、国が立てる。町としては休猟区の看板を立てることができないが、「狩猟する場合、御

注意ください」というような看板については検討する。問 そのような看板というのは。永野産業振興課長 「禁猟区ですよ」とか、「休猟区ですよ」とかいう立札でなく、「銃を使用される方については十分注意をしてください」という注意の看板になると思う。設置の検討については、一般の猟期が11月15日から始まるので、それまでは検討する。

高畑 廣視 議員

# 小池池付近の狩猟は

永野産業振興課長 「狩猟注意」の看板を検討する



問 休猟区とは。永野産業振興課長 鳥獣保護区と同様に、鳥獣の保護を目的に指定される区域で、個体数が減少している狩猟鳥獣の数を増加させる目的で、都道府県知事が3年を限度に休猟区として指定できるものである。休猟区に指定された区域内では、鳥獣の捕獲が禁止されるが、平成26年度、本町ではそういう指定はない。

問 休猟区と書かれた立札を見るが。永野産業振興課長 本町では保護区などの指定がないので、狩猟期など鳥獣保護法を遵守すれば原則狩猟が可能だが、狩猟の禁止場所が定められている。

問 小池池付近で狩猟が行われている。そばには高速道路などもあるが。永野産業振興課長 小池池で狩猟される方は、その辺を十分に配慮して狩猟していると思うが、最終的には狩猟者のマナー次第である。耕作者がその付近にいて力まなどを撃った場合、そちらの方に銃弾が届くようであれば、銃の発砲はで



小池池